

各施設の所在地・電話番号

清洲市民センター	清洲弁天96番地1	052-409-6471
春日公民館	春日東出8番地2	052-400-2700

生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。

★問合せは、生涯学習課へお願いします。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

★マスク着用にご協力をお願いします。

生涯学習課(南館1階)

☎052-400-2911

天文開放

とき 9月10日(金)

午後7時～8時30分

ところ にしび創造センター

4階天体ドーム

テーマ 「夏の大三角と木星、土星」

講師 川村吉弘氏



※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課(南館1階)に午後4時以降にお問い合わせください。

※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。

※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入替制にて行います。また、来館者多数の場合は入場をお断りさせていただきます。

※申込は各センターへお願いします。

★60歳以上の方が対象です。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

★マスク着用にご協力をお願いします。

西枇杷島福祉センター

☎052-502-7530

生活実用講座

「コロナバッグ」を作ります。

とき 9月9日(木)

午前9時30分から

西枇杷島生きがいセンター

☎0525046361

にしび創造センター(2階)

わくわく教室

「バッグインバッグ」を作ります。

とき 9月24日(金)

午前9時30分から

にしび創造センター(西枇杷島町小田井一丁目12番地)

にしび創造センター

臨時休館のお知らせ

にしび創造センター(西枇杷島町小田井一丁目12番地)は、10月3日(日)に館内一斉清掃を行うため、臨時休館します。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 高齢福祉課 (北館1階)

問い合わせ 市地域包括支援センター ☎052-409-9010・FAX 052-401-0032

Eメール houkatsu@kiyosu-shakyo.com

ところ 西枇杷島福祉センター

定員 20名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 700円

申込 9月6日(月)

午前9時から

ところ にしび創造センター

定員 20名

持ち物 針・糸・はさみ

材料費 500円

申込 9月6日(月)

午前9時から



介護講座を受講しませんか?

とき	9月8日(水) 午前10時～正午	ところ	清洲総合福祉センター2階 第2・3会議室
定員	20名※予約が必要です。[9月7日(火)まで]	内容	【講義】知っておきたい高齢者の排泄トラブル
講師	日本福祉大学社会福祉総合研修センター講師	参加費	無料

※感染対策を実施して開催しますが、状況によっては中止となる場合があります。

※市民の方で興味のある方は、ぜひご参加ください。

■問合せ 市地域包括支援センター ☎052-409-9010・FAX 052-401-0032
Eメール houkatsu@kiyosu-shakyo.com

西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052 - 502 - 7530
にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052 - 504 - 6361



【市国際交流協会主催】国際理解講座のお知らせ

と き	9月18日(土) 午前10時~11時30分	と ころ	清洲市民センター 201集会室
定 員	50名(先着順) [申込不要]		
内 容	【講義】 知る.つながることで深めよう日本とミャンマーの絆。 ミャンマーの地理、文化、歴史、教育、日本との関係及び現在のミャンマー情勢などの紹介をしていただきます。		
講 師	トウトウフライング 氏 1966年生まれ。ミャンマーヤンゴン大学を卒業後、結婚を機に1989年に来日。サンダーリングライト(株)取締役として、日本とミャンマーとの産業振興、相互間のビジネスサポート役として活躍されています。		 ▲トウトウフライング氏
参加費	無料	持ち物	筆記用具

※当日は受付で、連絡先の記入、検温、手指消毒を行います。また、マスクの着用が必要です。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。

■問合せ 市国際交流協会事務局 [生涯学習課(南館1階)内]

「チャレンジ教室・後期」の受講者を募集します!

新しい事にチャレンジしてみたいと思っていたあなたへおすすめです。タブレット(アイパッド)を2人1組で使い、会話を楽しみながら脳のトレーニングに取り組む教室です。

対 象 市内にお住まいのおおむね65歳以上の方 参加費 無料
申込期間 9月6日(月)~30日(木) ※先着順(新規申込者を優先します。)



と ころ	と き	開催時間	定 員	回 数
新川ふれあい防災センター	10月19日(火)~3月29日(火)	午前10時~11時30分	20名	全21回
西枇杷島福祉センター	10月20日(水)~3月30日(水)	午後1時30分~3時	24名	全20回
春日老人福祉センター	10月21日(木)~3月24日(木)	午後1時30分~3時	24名	全21回
清洲市民センター	10月22日(金)~3月25日(金)	午後1時30分~3時	24名	全20回

※詳細は、年間日程表をご覧ください。

■申込・問合せ 高齢福祉課(北館1階)



¡Hola! ¿Qué tal? こんにちは!お元気ですか?今回は、前回のカフェで紹介したタルテッソス王国の文明を引き継いだ「トゥルデタノス族」を紹介したいと思います。

トゥルデタノス族は、紀元前6世紀から紀元前3世紀にかけてアンダルシア南部のグアダルキビル川河口近くにある小さな王国に分かれ組織した民族です。絶滅したタルテッソス王国の文字に基づいたアルファベットで詩、法案や年代記などを書いたとされていますが、未だに解読できていません。

トゥルデタノス族の経済は、主に銀と銅の鉱業で成り立ち、その鉱物を輸出していたという記録が残っています。また、穀物やオリーブ、ブドウの栽培、牛や羊、馬の畜産も盛んであったといわれています。

宗教についてはあまり知られていませんが、その地方固有の神「Blanca Paloma」(=白いハト)が崇拝されていたことは明らかになっています。

ヘレス市立考古学博物館では、紀元前5世紀から紀元前3世紀の間に作られたとされるハトをイメージした土器を見学することができます。この土器は葬式の儀式に香油壺として使われたと考えられています。

皆さんは、清須市に存在した弥生集落の朝日遺跡で何を崇拝していたか知っていますか。



ハトをイメージした土器